

築上町

近隣を旅する
豊かな自然と海
独自の歴史文化を継承する



物産館メタセの社

智恵の文殊大祭



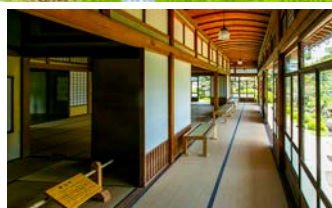
浜の宮海岸



本庄の大楠

国指定名勝 旧藏内邸

筑豊地方の炭鉱経営で財を成した藏内家三代(次郎作、保房、次郎兵衛)の自家住宅です。明治時代39年頃に主屋と応接間棟、そして庭園が造営され、大正5年には大玄関や茶室、大広間などが池庭に面して大増築されました。また隣接する貴船神社と鳥居、参道、石橋なども一体として建設され、田園風景の中に堂々と佇む邸宅は建物、庭園とも現在も建築当時の状態をよく残しています。



イベント ひなづくし

西岡コレクションの雛人形3,000体が邸宅に並びます。豪華な7段飾りから、和紙人形・押絵・木目込み・陶器・さげもんまで!



旧藏内邸

- 住所 / 築上町大字上深野396番地
- アクセス / 東九州自動車道 築城インターから車で約6分
- 駐車場 / 有り
- 開館 / 9:30~16:30
- 休館日 / 毎週水曜日
年末年始(12月28日~1月4日)
- 入場料 / 一般310円 小・中学生100円
- TEL 0930-52-2530



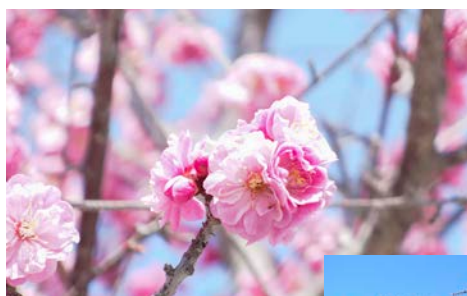
綱敷天満宮

菅原道真公ゆかりの天満宮。地元では浜の宮、東の太宰府とも呼ばれ、周防灘を望む景観と共に、学業成就のお宮として有名です。今年の年末はコロナ禍の厄払いの意味を込めて、カウントダウン花火が企画されています。



〈綱敷天満宮〉その名の由来

菅原道真が藤原時平の讒言により大宰権帥に降格され、昌泰4年(901)京都から大宰府に配流の折に船が難破し、高塚の浜に漂着。この時地元の人たちが船の綱を円座に敷いて迎えたという故事により、天曆9年(955)国府の命によって社殿が造営され綱敷天満宮といわれるようになりました。



梅

社殿の周辺には約1,000本の梅が植えてあり、2月中旬~3月上旬にかけて紅梅・白梅が咲き誇ります。

イベント しいだ梅祭り

梅の開花最盛期に合わせて天神市(出店)や神楽、どんど焼きなど様々なイベントが実施されます。



綱敷天満宮

- 住所 / 築上町高塚794-2
- アクセス / JR椎田駅から徒歩約15分
東九州自動車道 椎田インターから車で約10分
- 駐車場 / 有り
- TEL 0930-56-0238

